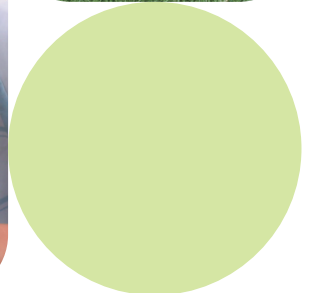
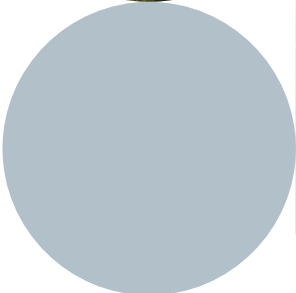
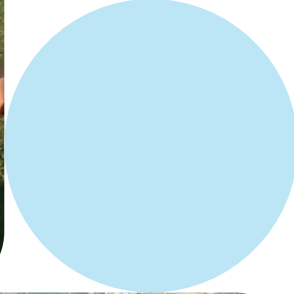
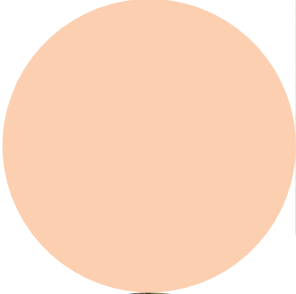
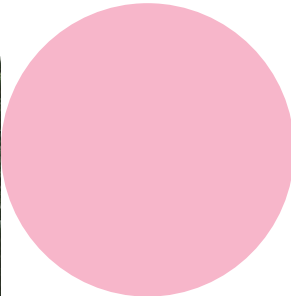


子供たちを「最高の未完成」へ

人より早くできること、活躍することだけが重要ではありません。
様々な運動を通して、子どもたちの体と心の成長をサポートします。
「最高の未完成」を育成します。



KEIO KIDS PERFORMANCE ACADEMY
慶應キッズパフォーマンスアカデミー
入会案内

慶應キッズパフォーマンスアカデミーは、様々な運動を通して、子どもたちの「体」と「心」の成長をサポートします。

慶應KPAとは

慶應キッズパフォーマンスアカデミー（慶應KPA）は小学生を対象とし、多様な運動を通じて体と心に関する能力の成長をサポートします。運動が得意でも、そうでなくても、それぞれのアカデミー生が自分の体と心に興味を持ち、その能力の向上を実感できるプログラムを提供します。慶應KPAは、特定の競技に特化した「技」の能力の向上を目的としたアカデミーではありません。「走る・止まる・曲がる・跳ぶ・投げる・捕る・蹴る」など、多様な基礎運動能力、つまり「体」の能力を向上させることが、運動神経が著しく発達する時期であるゴールデンエイジに該当するアカデミー生にとって大切です。また、「知る・考える・話す・挑戦する・率先する・支える・継続する」など、「心」の能力を向上させることもアカデミー生にとって重要だと考えています。「ランニングステーション」「体操ステーション」「ボールゲームステーション」といった複数の運動環境をグラウンド内に設置し、毎回のプログラムで様々な運動を経験豊富な指導者から学びます。

子どもたちの成長を促すデータ活用

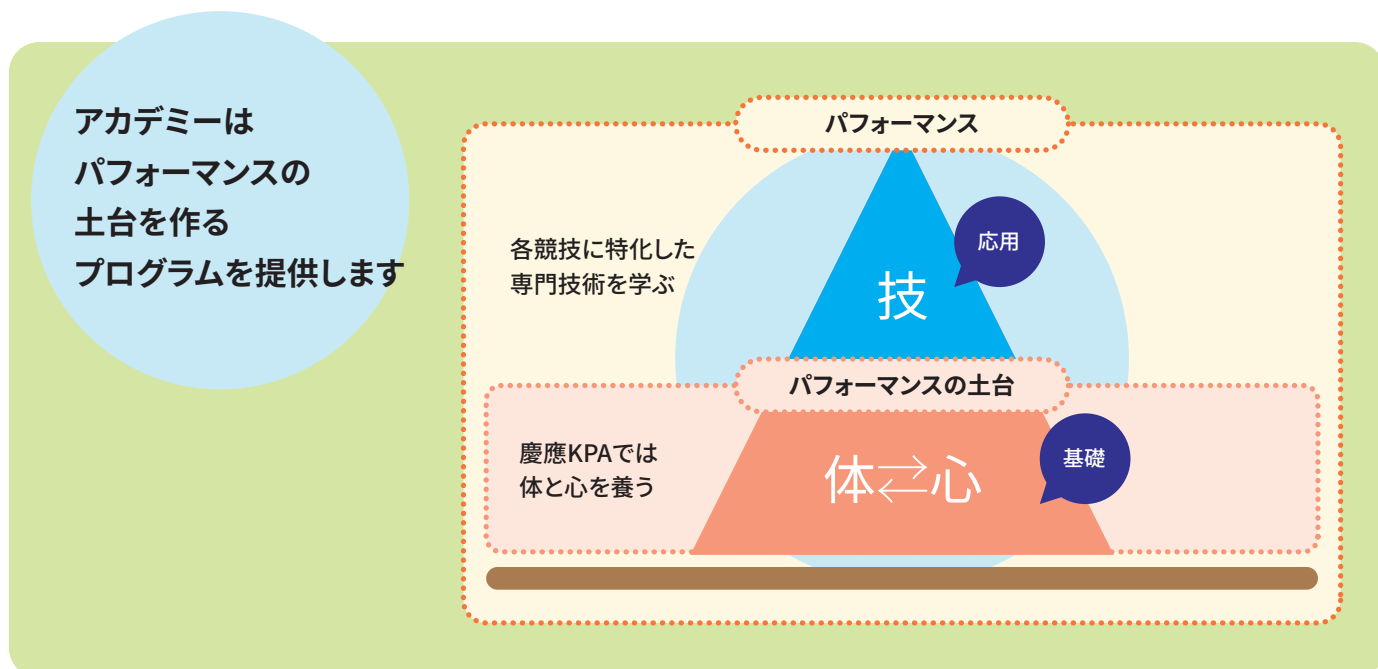
このアカデミーの特徴のひとつとして、アカデミー生の成長のサポートのために、データを積極的に活用します。まず、アカデミー生は、データで自分を「知る」ところから始めます。そして、様々な運動を「やってみる」経験を積みます。その経験をデータによって自分自身やアカデミー生同士で「振り返る」ことで自分や他者への理解を深めます。そして、その理解をもとに「改善する」行動につなげていきます。慶應KPAは、この成長サイクルをもとにしたプログラムを実施し、アカデミー生の体と心の成長をサポートすることを目指します。また、そのプログラムをより良いものにするための研究と開発を継続していきます。

子どもたちが自由に遊べる環境を提供

毎回のプログラムの前後の時間にはアカデミー生にグラウンドを解放し、自由に遊べる時間も設けています。遊びの時間も子どもたちが成長する時間だと考えています。アカデミー生に思いっきり運動する環境を提供します。

——— 先づ獸身を成して後に人心を養へ

福澤諭吉(『福翁百話』)



慶應KPA成長サイクル

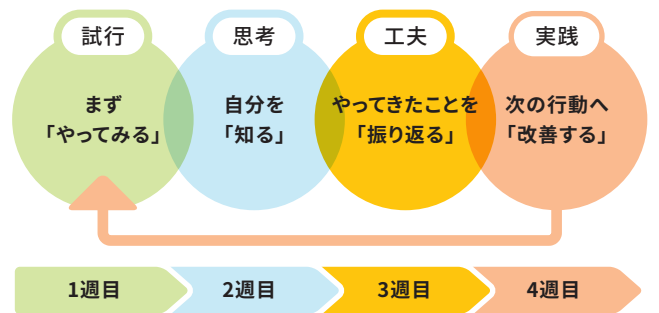


体の成長サイクル



※アカデミーでは定期的・定性的評価をデータを用いて定期的に行います。

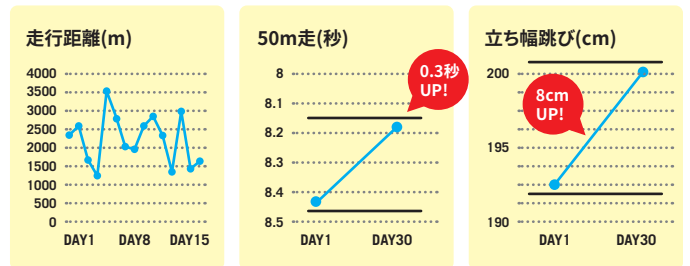
心の成長サイクル



※アカデミーでは定期的・定性的評価をデータを用いて定期的に行います。

定期的な成長の確認

- 1 基礎運動能力測定**
 「走る・跳ぶ・投げる」などの基礎的な運動能力と、「バランス・柔軟性」などを測定し、過去と比較した現状の状態や成長を確認します。また、アカデミー生が装着するGPS受信機によって、運動量や運動強度などを測定し、成長を確認します。
- 2 体組成測定**
 定期的に身長・体調・体脂肪率などを測定し、「体」の現在の状態や成長を確認します。
- 3 心の成長の評価**
 心の成長に関して、コーチなどのスタッフから定期的に対話を促しアドバイスします。



慶應KPAを支える

「慶應SDM研究科×慶應ラグビー倶楽部」

慶應KPAは、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科と、一般社団法人慶應ラグビー倶楽部の2つの組織の連携によって運営します。この2つの組織が密に連携し常に連携し、プログラムの改善や運営面の検証・改善をはかって行きます。また、アカデミー活動を通して得られる各種データは、子どもたちの育成についての研究などにも活かして行きます。常に、進化し続けるプログラムを目指します。

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科



スポーツシステムデザイン・マネジメントラボの研究メンバーが本アカデミーのプログラムの設計を担当します。プログラムは定期的に検証し、改善していきます。アカデミーの活動を通して得られるスポーツデータを各種研究に生かし、アカデミーのプログラム改善に役立てると共に、研究成果を世に発信して行きます。

一般社団法人 慶應ラグビー倶楽部



日本最古のラグビーチーム「慶應義塾体育会蹴球部」のOBOG組織。長年に渡り、慶應ラグビーの発展を支え、学生を教育・指導し、社会で活躍する卒業生を輩出してきたノウハウ・組織力を生かし、アカデミーの運営、プログラムの監修、優秀な指導者の確保などをサポートしていきます。

日本を代表するコーチ陣が指導します。

子供たちを実際に指導するメインコーチは、全員それぞれの分野の経験豊富なプロフェッショナルコーチです。子どもたちの安全面を何よりも優先しつつ、不慮の事故や怪我に備え、トレーナー資格を持つコーチの常駐を義務付け、子供たちの安全管理もしっかり行っていきます。



体操

世界の数々の大会に出場し功績を残している池田敬子先生の体操スクールのコーチ陣



スピード

慶應義塾大学体育会競走部を指導するコーチ陣



ボールゲーム

慶應義塾体育会蹴球部やラグクロス部、また、他の体育会を指導するコーチ陣



考えて動く

慶應義塾体育会蹴球部や他の体育会チームを指導するコーチ陣

運営スタッフ

ディレクター	神武直彦 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科教授	コーチ	廣澤 崇 — ヘッドコーチ 高野大樹 — スピードコーチ 内田秀晴 — 体操コーチ 星野佑貴 — パフォーマンスコーチ 田原茂行 — パフォーマンスコーチ 中島徹哉 — アシスタントコーチ 松本邑香 — アシスタントコーチ
運営責任者	和田康二 一般社団法人慶應ラグビー倶楽部理事 慶應義塾体育会蹴球部ゼネラルマネージャー	メディカルスタッフ	米田 健 — メディカルオーガナイザー
事業提携	株式会社ケイアイスポーツ(池田敬子代表) www.jumpingexercise.com/	プログラムアドバイザー	廣瀬俊明 — リーダーシップコーチ
マネジメントスタッフ	坂崎久美子 — 現場マネージメントリーダー	プログラムアドバイザー	株式会社アークストリート キッズアスリート代表 樋口彰美

ご質問・お問い合わせ

慶應キッズパフォーマンスアカデミー

Tel. 03-3473-3525 Mail. kkpa.info@gmail.com

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-29 THE SITE ROOM 15

www.kpa.sdm.keio.ac.jp



ホームページでも受付しています!
随時入会受付中
お気軽にお申し込みください。